

国際交流都市日光の再発見

～「観光モデルを留学生と考える」プロジェクト～

参加者
募集



- ◇ 宇都宮大学の留学生や海外経験のある日本人学生と日光市の観光スポットを回り、交流しながら、学習の手助けや一緒に学んでいただける方を募集します！
- ◇ 日光市の社寺周辺、奥日光の各エリアを回り、学生と共にフィールドワークを通し、国際交流都市日光の魅力を①国際観光開発、②国際交流、③地域づくりの3つの視点から、学生たちと共に再発見をし、学生たちの提言をお手伝いする活動です！
- ◇ シンポジウムでは、みなさんと一緒にフィールドワークで学習した留学生たちが発表や意見交換を行います。

※詳しくは裏面をご覧ください

① オリエンテーション および 第1回フィールドワーク ～日光エリア～

◇ 11月4日(月・祝) 10:00～17:00頃(予定)

◇ 日光郷土センター

※昼食は協会が負担します。

午前中は日光郷土センターにてオリエンテーションを行います。宇都宮大学生(留学生)とともに、様々なテーマ(食事、交通、情報 etc.)に沿った「観光モデル(=あるべき姿、望まれる姿、留学生から見た魅力)」について事前学習や話し合いを行います。午後のフィールドワークでは日光の社寺周辺にて地域の事業者や市民、外国人旅行者のヒアリングを通して、受入環境の課題について考えます。

② 第2回フィールドワーク ～奥日光エリア～

◇ 11月10日(日) 9:00～17:00頃(予定)

◇ 日光市役所 駐車場 集合・バスにて出発(9:00)

※市役所に集合後、バスに乗って奥日光へ向かいます。

留学生とグループに分かれ、奥日光地域にて引き続きフィールドワークを行います。※昼食は協会にて負担いたします。

③ シンポジウム～宇都宮大学～

◇ 12月7日(土) 10:00～13:00頃(予定)

◇ 宇都宮大学 峰キャンパス UUプラザ 2階

※日光市役所よりバスの送迎を予定しております。詳しくは追ってご連絡します。

2日間のフィールドワークを通して得た課題について考え、学生たちが提言を行います。シンポジウムについてはどなたでもご参加いただけます。ぜひお誘いあわせの上、ご参加下さい。

応募要項

【対象】日光市国際交流協会会員または興味のある方(中学生以上)

※原則全3日間参加できる方対象ですが、出席できない日がある場合は、予めお知らせください。

【参加費】無料(昼食代、入館料、バス代は協会が負担します)

【定員】10名 ※先着順ですが、日光市国際交流協会会員優先となります。

【応募方法】

日光市国際交流協会事務局まで電話、FAX、メールにてお申込み下さい。

(締め切り: 10月25日(金))

お問い合わせ先

日光市国際交流協会事務局 篠原・星野

日光市今市本町1番地 (日光市観光経済部観光課内)

TEL:0288-21-5196 FAX:0288-21-5121

メール: kankou@city.nikko.lg.jp

